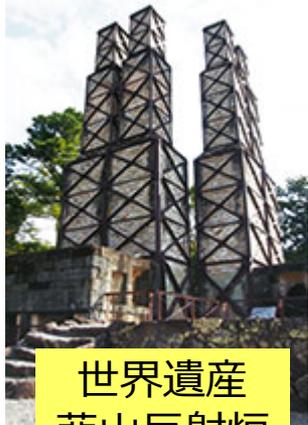


# 健康寿命日本一に向けた “ふじのくに”の挑戦



世界遺産  
叡山反射炉



世界農業遺産  
茶草場農法



ワールドカップ会場  
エコパスタジアム

世界文化遺産  
富士山



文化

自然

人



ユネスコ登録  
南アルプス



世界ジオパーク申請中  
伊豆半島



唐奨  
本庶 佑



ノーベル賞  
天野 浩

静岡県知事 川勝平太

# 静岡県概要



370万人

全国  
10位  
(H27.10.1現在)

高齢化率

27.6%

(H28.4.1現在)



15兆4,853億円

全国  
10位  
(平成24年度)

要支援・要介護  
認定率

15.2%

全国  
低い方から  
4位  
(平成25年)

元気な方が8割以上！



16兆507億円

全国  
4位  
(平成26年)

就業している  
高齢者の割合

24.5%

全国  
高い方から  
4位  
(平成24年)

4分の1の方が元気に働いている！



319万5千円

全国  
3位  
(平成24年度)

# 静岡県の健康寿命

- 静岡県は男女ともに健康寿命が常にトップクラス

男性

順位	平成22年	
1	愛知	71.74
2	<b>静岡</b>	<b>71.68</b>
3	千葉	71.62

女性

順位	平成22年	
1	<b>静岡</b>	<b>75.32</b>
2	群馬	75.27
3	愛知	74.93

男女計

順位	男女計	
1	<b>静岡</b>	<b>73.53</b>
2	愛知	73.34
3	群馬	73.20

順位

順位	平成25年	
1	山梨	72.52
2	沖縄	72.14
3	<b>静岡</b>	<b>72.13</b>

順位

順位	平成25年	
1	山梨	75.78
2	<b>静岡</b>	<b>75.61</b>
3	秋田	75.43

順位

順位	男女計	
1	山梨	74.19
2	<b>静岡</b>	<b>73.90</b>
3	宮崎	73.67

# 健康寿命トップクラスの原因

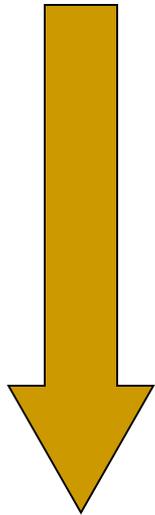


**地場の食材が豊富で  
食生活が豊かである  
無形文化遺産「和食」  
日本一の食材数439品目**

**全国一のお茶の産地で、  
日ごろから県民がいつも  
お茶をたくさん飲んでいる**

# 健康長寿県が抱えている課題と対応

- 【課題】**
- 平均寿命と健康寿命の差
  - 2025年問題
  - 医療費、介護給付費の増大

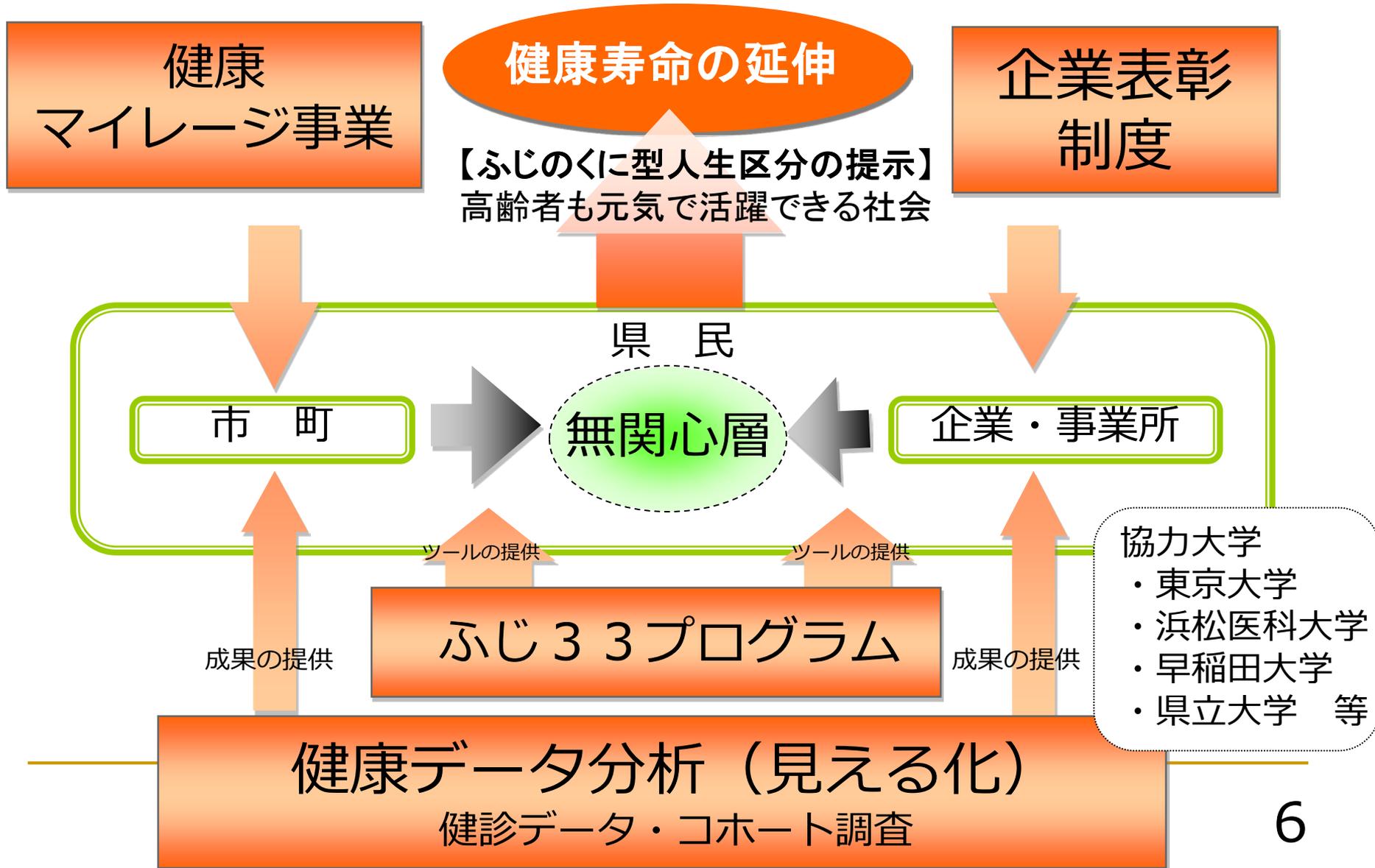


## 【対応の基本的な考え方】

- 1 1人1人が健康課題に関心を持つ
- 2 地域が一体となって、取組む  
(健康づくりは地域づくり)
- 3 健康についての継続的な研究を行い  
成果を出す仕組み

**県民全てが健康で活躍すること！**

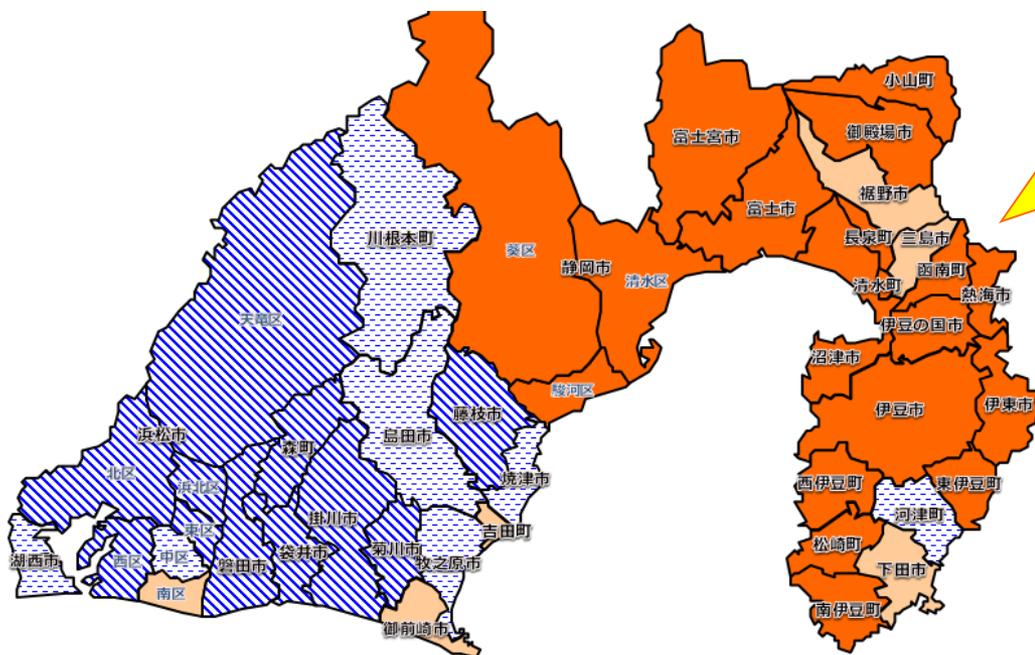
# 健康長寿プロジェクトの概要



# 見える化①（61万人分データの分析）

## ■ 市町の健康課題がひと目で分かる

メタボ該当者の状況（男性）



県東部の市町においてメタボ該当者、高血圧者等が多い



有意ではないが、県全体に比べて少ない



県全体に比べて、有意に多い



県全体に比べて、有意に少ない



有意ではないが、県全体に比べて多い

H24静岡県特定健診データ分析

（協会けんぽ、健保組合、共済組合、国保組合、市町国保の61万人のデータを集計）

# 見える化② (食の地域ごとの傾向)



# ふじのくに型人生区分表

- 新たな年齢区分の考え方を県から発信

呼 称		年齢区分	説 明
老 年	百寿者	100歳以上	白寿後（100歳）以上
	長 老	88 - 99歳	米寿（88歳）白寿（99歳）まで
	中 老	81 - 87歳	傘寿後から米寿前まで
	初 老	77 - 80歳	喜寿（77歳）から傘寿（80歳）まで
壮 年	<b>壮年熟期</b>	<b>66 - 76歳</b>	<b>経験を積み、様々なことに熟達し、 社会で元気に活躍する世代(働き盛り世代)。 (健康寿命 男性71.68歳、女性75.32歳)</b>
	壮年盛期	56 - 65歳	
	壮年初期	46 - 55歳	
青 年		18 - 45歳	社会的・生活的に成長・発展過程であり、 活力みなぎる世代。 (農水省事業や地区商工会議所で45歳まで青年扱い)
少 年		6 - 17歳	小学校就学から選挙権を有するまでの世代。
幼 年		0 - 5歳	命を授かり、人として発達・発育する世代。

# ふじのくに型人生区分への反応

後期高齢者と言われるのとは違った気持ちです。健康に気をつけて社会参加したいと思います。75歳女性



「人生区分」では壮年熟期。まだまだ健康でいたいと思っています。73歳男性

私もまだ老年じゃなく壮年ですね。71歳女性

私は壮年初期。仕事が大変と思うこの頃ですが、まだ出来ると前向きに考えられる。48歳女性

何だまだ壮年なのか、働き盛りなのかと改めて生きがいを感じた。健康を保ちながら自信をもって生きていこう。73歳男性